
Ⅲ 研究活動状況

1. 学術論文数，招待講演数，国際シンポジウム発表件数，博士課程学生による発表，知的財産並びに受賞数

		平成 26 年 2014 年	平成 27 年 2015 年	平成 28 年 2016 年	平成 29 年 2017 年	平成 30 年 2018 年	令和元年 2019 年	総計
学術論文数 (査読あり)	論文総数	152	160	128	185	181	226	1032

			平成 26 年度 2014 年度	平成 27 年度 2015 年度	平成 28 年度 2016 年度	平成 29 年度 2017 年度	平成 30 年度 2018 年度	令和元年度 2019 年度	総計
招待講演件数 (基調講演を含む。)	講演件数	国内	74	96	73	64	40	37	384
		国外	14	12	10	9	10	12	67
		招待講演総数	88	108	83	73	50	49	451
国際学会、シンポジウム、研究発表件数 (地域別)	発表件数	北・南米	27	21	29	19	21	29	146
		欧州	5	5	7	9	13	13	52
		アジア	42	57	48	76	78	82	383
		アフリカ	21	16	12	11	14	2	76
		大洋州	0	0	0	0	1	3	4
		総数	95	99	96	115	127	129	661
博士課程学生による英文学術論文数及び学会発表件数 (筆頭著書に限る)	英文学術論文数		33	38	26	44	27	42	210
	学会発表数	ポスター発表	40	29	42	50	70	49	280
		口頭発表 (日本語)	37	29	35	50	36	28	215
		口頭発表 (英語)	16	23	26	27	25	21	138
		総発表数	126	119	129	171	158	140	843
研究成果による知的財産権の出願・取得状況		件数	2	2	8	7	2	2	23
受賞状況		件数	20	33	19	32	25	29	158

2. 受賞状況（受賞件数：平成 30 年度 25 件，令和元年度 29 件）

	受賞年月日	受賞名	受賞者氏名	(受賞時)
平成 30 年度	2018 年 5 月 22 日～25 日	日本環境化学会 優秀発表賞	銅谷 理緒	学部 6 年
	2018 年 5 月 22 日～25 日	日本環境化学会 優秀発表賞	近藤 誉充	博士課程 2 年
	2018 年 5 月 22 日～25 日	日本環境化学会 Royal Chemical Society Award for Environmental Science: Processes & Impacts	Collins Nimako	博士課程 2 年
	2018 年 6 月 20 日	Comparative Gastroenterology Society 2018 Comparative Gastroenterology Society Research Award	R. Leela-arporn	博士課程 4 年
	2018 年 7 月 18 日～20 日	日本毒性学会 学生ポスター発表賞	武田 一貴	博士課程 4 年
	2018 年 7 月 18 日～20 日	日本毒性学会 優秀研究発表賞	中山 翔太	助教
	2018 年 9 月 1 日	日本野生動物医学会 日本野生動物医学会 奨励賞	柳川洋二郎	助教
	2018 年 9 月 11 日	日本獣医学会公衆衛生学分会 日本獣医学会公衆衛生学分会奨励賞	中安 美樹	学部 5 年

	受賞年月日	受賞名	受賞者氏名	(受賞時)
平成30年度	2018年9月12日	日本獣医解剖学会／獣医解剖分科会 日本獣医解剖学会奨励賞（学部学生部門）	鈴木 崇史	学部6年
	2018年9月12日	日本獣医解剖学会／獣医解剖分科会 日本獣医解剖学会奨励賞（一般部門）	大谷 祐紀	博士課程2年
	2018年9月12日	日本獣医学会 獣医学会賞	市居 修	准教授
	2018年9月12日	日本獣医学会 獣医学奨励賞	前川 直也	特任助教
	2018年9月14日	日本繁殖生物学会 日本繁殖生物学会 学術賞	永野 昌志	准教授
	2018年9月20～21日	6th SaSSOH Best Presentation Award	近藤 誉充	博士課程3年
	2018年9月21日	The 6th Sapporo Summer Seminar for One Health (SaSSOH) Presentation Award	Islam Md. Rashedul	博士課程1年
	2018年9月21日	SaSSOH2018: The 6th Sapporo Summer Seminar for One Health Best Poster Presentation Award	後藤 伸也	博士課程3年
	2018年9月25日	日本獣医学会 微生物学分科会 若手奨励賞	板倉友香里	学部6年
	2018年9月25日	日本獣医学会微生物分科会 第9回微生物学分科会若手奨励賞	佐治木大和	博士課程1年
	2018年9月26日	日本小動物獣医学会北海道地区学会 平成30年度日本小動物獣医学会北海道地区学会会長賞	永田 矩之	博士課程3年
	2018年9月26日	公益社団法人北海道獣医師会 北海道地区学会会長賞	多田健一郎	学部6年
	2018年10月4日	Asian Pacific Society for Prion Research Travel Award	澤田 和平	学部6年
	2018年10月4日	Asian Pacific Society for Prion Research Travel Award	高峯 洋明	学部6年
	2018年10月29日	日本ウイルス学会 日本ウイルス学会ポスター賞	中釜 尚人	学部6年
	2018年11月8日	日本放射線影響学会第61回大会 優秀演題発表賞	房 知輝	博士課程3年
	2018年11月8日	日本放射線影響学会第61回大会 優秀演題発表賞	山本久美子	博士課程3年
	2019年2月16日	日本獣医内科学アカデミー JCVIM2019 症例検討アワード 日本獣医内科学アカデミー／ファームプレス アワード	田村 昌大	博士課程2年
	2019年3月3日	2019 International Conference on Biology and Medical Sciences (ICBMS 2019) Best poster award	李 明亮	博士課程2年
令和元年度	2019年4月1日	加藤記念バイオサイエンス振興財団 第31回国際交流助成（上期）	房 知輝	博士課程4年
	2019年6月12日	伊藤記念財団 第4回伊藤記念財団賞	今内 覚	准教授
	2019年6月12日～14日	日本環境化学会 日本環境化学会賞	白尾 大樹	学部6年
	2019年6月12日～14日	日本環境化学会 国際口頭発表賞（SETAC JAPAN 賞）	中田 北斗	学術研究員
	2019年6月19日	伊藤医薬学術交流財団 第25回伊藤財団海外学会等出席研究交流助成	山本久美子	博士課程4年
	2019年7月13日	北海道実験動物研究会 若手奨励賞	Tussapon Boonyarattanasoonthorn	博士課程4年
	2019年8月14日	The International Union of Immunological Societies (IUIS) Veterinary Immunology Committee (VIC) IUIS VIC Travel Award	佐治木大和	博士課程2年
	2019年8月27日	European Radiation Research Society Young Investigators Award	房 知輝	博士課程4年
	2019年8月30日	北海道獣医師会 地区学会会長賞	松本 創, 細谷 謙次, ほか	研修医
	2019年8月30日～9月1日	日本野生動物医学会 優秀口頭発表賞	山村 快哉	学部6年
	2019年9月10日～12日	日本獣医学会 奨励賞	鈴木 智裕	学部6年

	受賞年月日	受賞名	受賞者氏名	(受賞時)
令和元年度	2019年9月11日	日本獣医学会／獣医解剖分科会 日本獣医解剖学会奨励賞 (学部学生部門)	平石 真也	学部6年
	2019年9月11日	日本獣医解剖学会／獣医解剖分科会 日本獣医解剖学会奨励賞 (一般部門)	難波 貴志	博士課程1年
	2019年9月11日	日本比較薬理学毒性学会 奨励賞	北野 泰佑	博士課程3年
	2019年9月12日	日本獣医学会公衆衛生学分科会 日本獣医学会公衆衛生学分科会奨励賞	高橋 侑嗣	学部6年
	2019年9月17日	Asian Association of Veterinary Anatomists Best presentation award in the 7th Congress of Asian Association of Veterinary Anatomists	難波 貴志	博士課程1年
	2019年9月17日	Asian Association of Veterinary Anatomists Best presentation award in the 7th Congress of Asian Association of Veterinary Anatomists	Md. Rashedul Islam	博士課程1年
	2019年9月20日	SaSSOH Committee 2019 Best Poster Award	Kevin Christian Montecillo Gulay	博士課程2年
	2019年9月20日	SaSSOH2019: The 7th Sapporo Summer Seminar for One Health SaSSOH Best Oral Presentation Award	藤澤宗太郎	博士課程1年
	2019年9月20日	SaSSOH2019: The 7th Sapporo Summer Seminar for One Health SaSSOH Best Poster Presentation Award	佐治木大和	博士課程1年
	2019年9月21日	SaSSOH SaSSOH Best Question Award	村瀬 優介	博士課程4年
	2019年9月24日	日本小動物獣医学会 (北海道) 令和元年度日本小動物獣医学会 (北海道) 奨励賞	竹内 寛人	学部6年
	2019年9月25日~27日	日本環境毒性学会 奨励賞	真砂 皓大	学部6年
	2019年10月4日	日本獣医学会 微生物学分科会 若手奨励賞	水間 奎太	学部6年
	2019年10月4日	日本獣医学会 微生物学分科会 若手奨励賞	哲翁まどか	学部6年
	2019年10月4日	日本獣医学会微生物分科会 第10回微生物学分科会若手奨励賞	後藤 伸也	博士課程4年
	2019年10月4日	Asian Pacific Society for Prion Research Travel Award	田中 美咲	博士課程4年
	2019年10月29日	日本ウイルス学会 日本ウイルス学会ポスター賞	高橋 侑嗣	学部6年
	2019年11月3日	日本肥満学会 学術奨励賞	岡松 優子	准教授
	2020年1月11日	日本獣医麻酔外科学会 優秀賞	細谷 謙次	准教授
	2020年1月11日	日本獣医麻酔外科学会 優秀賞	細谷 謙次	准教授
	2020年2月22日	日本獣医内科学アカデミー JCVIM2020 臨床研究アワード 日本獣医内科学アカデミー／インターズー学術奨励賞	菅原 芽伊	博士課程1年

3. 科学研究費の採択一覧（令和元年度） 56 件

※特別研究員奨励費除く

区分	研究課題名	受入額 (千円)	研究期間	代表者
基盤研究 (A)	牛の精漿蛋白質による子宮機能調節機序の解明と受胎性改善技術への応用	14,560	2019-04-01 - 2024-03-31	片桐 成二
基盤研究 (B)	マダニに潜む病原体のグローバルプロファイリング	3,640	2019-04-01 - 2023-03-31	松野 啓太
基盤研究 (B)	ウシのリンパ陰部輪の発見 — 粘膜ワクチン投与部位としての有効性 —	5,590	2019-04-01 - 2024-03-31	昆 泰寛
基盤研究 (B)	伴侶動物における腫瘍横断的治療法の新規実用化のための実証研究	3,770	2019-04-01 - 2022-03-31	今内 覚
基盤研究 (B)	豚コレラウイルスの多様な病原性を規定するウイルス因子の機能解明	7,930	2019-04-01 - 2022-03-31	迫田 義博
基盤研究 (B)	新アディポカイン NT3, NT4 の骨格筋形成, 萎縮, 形質転換と筋紡錘形成への関わり	5,200	2019-04-01 - 2023-03-31	木村 和弘
基盤研究 (B)	飼養管理が牛の繁殖性と卵巣機能に与える影響: 牛卵子内の脂質組成と発生能の関係	8,710	2019-04-01 - 2022-03-31	永野 昌志
基盤研究 (B)	共生微生物による節足動物媒介性疾患の制御	6,630	2019-04-01 - 2022-03-31	中尾 亮
基盤研究 (B)	プリオン病の神経変性機構におけるストレス誘導性転写調節因子 ATF3 の役割	7,930	2019-04-01 - 2022-03-31	堀内 基広
基盤研究 (B)	鉄介在性細胞死フェロトーシス制御による新たながん放射線治療戦略の構築	9,360	2019-04-01 - 2022-03-31	安井 博宣
基盤研究 (C)	クマ科動物における人工授精技術開発—臨床繁殖学的手法による動物園動物の繁殖支援—	2,210	2019-04-01 - 2022-03-31	柳川洋二郎
基盤研究 (C)	増えすぎたシカはヒグマにとって恵みか災いか? ヒグマとシカの種間関係に関する研究	1,560	2019-04-01 - 2022-03-31	下鶴 倫人
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (B))	家畜悪性感染症における免疫破綻の分子機序の解明および新規制御法の開発	1,820	2019-10-07 - 2023-03-31	今内 覚
若手研究	免疫チェックポイント分子などに対するエフェクター活性を有するイヌ用抗体医薬の創出	2,080	2019-04-01 - 2021-03-31	前川 直也
若手研究	心エコーを用いた左心房—左心室カップリングの評価による左心室充満圧の推定	1,430	2019-04-01 - 2022-03-31	大菅 辰幸
若手研究	膀胱内ソノポレーションによる膀胱癌局所治療法の開発	1,950	2019-04-01 - 2022-03-31	佐々木 東
若手研究	日本産マダニにおける完全な人工吸血系の確立とマダニ吸血機構解析への応用	520	2019-04-01 - 2022-03-31	草木迫浩大
若手研究	ミニチュア・ダックスフンドに好発する非再生性貧血の病態解明	1,430	2019-04-01 - 2022-03-31	森下啓太郎
若手研究	免疫抑制受容体を標的とした牛白血病に対する新規制御法の開発	2,080	2019-04-01 - 2021-03-31	岡川 朋弘
若手研究	プリオン病における TGM1 発現アストロサイト亜集団の病態生理学的意義の解明	2,340	2019-04-01 - 2021-03-31	山崎 剛士
若手研究	植物を用いた低コストな鉛中毒の治療法および鉛汚染環境の修復法の開発	1,300	2019-04-01 - 2021-03-31	中田 北斗
若手研究	犬尿路上皮がんの新規治療戦略~BRAF 阻害剤を用いた抗炎症療法によるがんの制圧~	1,950	2019-04-01 - 2021-03-31	木之下怜平

区分	研究課題名	受入額 (千円)	研究期間	代表者
挑戦的研究（萌芽）	尿路関連リンパ組織の発見から展開する新たな腎泌尿器免疫学	2,210	2019-06-28－2022-03-31	市居 修
挑戦的研究（萌芽）	脳の高次機能解析のための神経細胞内局所翻訳型ウイルスベクターの開発及び応用	3,120	2019-06-28－2021-03-31	好井健太郎
挑戦的研究（萌芽）	アダマからイブを作る ―雄ゲノムのみによる個体作出の挑戦―	2,860	2019-06-28－2022-03-31	昆 泰寛
挑戦的研究（萌芽）	老化誘導がん治療を実現する質量分析イメージング診断法の開発	3,640	2019-06-28－2021-03-31	安井 博宣
研究活動スタート支援	抗うつ薬によるアストロサイトのプリン放出・代謝機能変化の解析	1,430	2019-08-30－2021-03-31	江口 遼太
研究活動スタート支援	イヌ腫瘍の免疫抑制機構阻害剤の放射線増感効果における臨床研究	1,430	2019-08-30－2021-03-31	出口 辰弥

4. 科学研究費等の採択状況（平成 30～令和元年度）

※上段は平成 30 年度，下段は令和元年度

研究種目	新規 申請件数	採択件数			新規 採択率	配分額（新規＋継続）		
		新規	継続	合計		直接経費 （千円）	間接経費 （千円）	合計 （千円）
特別推進研究	0	0	0	0	—	0	0	0
	0	0	0	0	—	0	0	0
新学術領域研究	2	0	0	0	0%	0	0	0
	0	0	0	0	—	0	0	0
国際共同研究加速 基金	7	1	1	2	14%	13,000	3,900	16,900
	6	1	2	3	17%	13,277	1,710	14,987
基盤研究（S）	0	0	0	0	—	0	0	0
	0	0	0	0	—	0	0	0
基盤研究（A）	3	1	2	3	33%	22,700	5,610	28,310
	2	1	2	3	50%	24,800	7,440	32,240
基盤研究（B）	15	3	13	16	20%	58,700	16,935	75,635
	16	9	12	21	56%	82,695	24,480	107,175
基盤研究（C）	7	4	7	11	57%	11,900	3,390	15,290
	3	2	7	9	67%	11,400	3,420	14,820
挑戦的萌芽研究	20	4	1	5	20%	11,300	3,090	14,390
	14	4	4	8	29%	18,200	5,460	23,660
若手研究（A）	0	0	2	2	—	7,300	2,190	9,490
	0	0	1	1	—	4,800	1,440	6,240
若手研究（B）	0	0	4	4	—	3,700	1,110	4,810
	0	0	2	2	—	1,200	360	1,560
若手研究	11	2	0	2	18%	3,000	900	3,900
	15	9	2	11	60%	15,000	4,500	19,500
研究活動スタート 支援	3	1	0	1	33%	1,200	360	1,560
	3	2	0	2	67%	2,200	660	2,860
特別研究員奨励費	13	13	5	18	100%	17,100	930	18,030
	7	7	13	20	100%	19,300	630	19,930
合計	81	29	35	64	36%	149,900	38,415	188,315
	66	35	45	80	53%	192,872	50,100	242,972

5. 外部資金獲得状況

			平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	総計
科学研究費	件数		60	66	74	65	64	80	409
	金額（千円）		163,680	187,860	205,111	182,123	188,315	242,972	1,170,061
	教員 1 人あたり	教員数	57	61	63	64	55	59	359
		件数	1.05	1.08	1.17	1.02	1.16	1.36	1.14
		金額（千円）	2,872	3,080	3,256	2,846	3,424	4,118	3,259
厚生労働省 科学研究費	件数		2	2	1	1	1	1	8
	金額（千円）		40,498	34,978	30,000	17,500	17,500	23,587	164,063
共同研究	件数		12	20	14	12	13	16	87
	金額（千円）		8,252	13,196	11,801	14,144	28,702	40,559	116,654
受託研究	件数		9	11	11	15	18	24	88
	金額（千円）		17,780	75,307	113,490	172,722	189,558	178,816	747,673
受託事業	件数		2	3	6	6	11	10	38
	金額（千円）		10,860	11,835	71,476	53,487	86,801	48,435	282,894
その他 補助金	件数		3	4	5	7	5	6	30
	金額（千円）		335,519	309,037	320,377	236,757	312,035	281,704	1,795,429
寄付金	件数		28	31	37	54	40	37	227
	金額（千円）		32,277	33,487	50,110	45,555	31,681	34,135	227,245
総計	件数		116	137	148	160	152	174	887
	金額（千円）		608,866	665,700	802,365	722,288	854,592	850,208	4,504,019

※上記のうち主な教育・研究プロジェクト（令和元年度）

採択年度	事業名	プログラム名	令和元年度 金額（千円）	責任者等
平成 30～ 令和 6 年度	文部科学省 卓越大学院プログラム（大学教育 再生戦略推進費）	One Health フロンティア卓越 大学院プログラム	228,930	プログラムコーディネーター 研究院長 堀内 基広
平成 28～ 令和 3 年度	国立研究開発法人科学技術振興機構 地球規模課題対応国際科学技術協 力プログラム	ザンビアにおける鉛汚染のメカニズ ムの解明と健康・経済リスク評価手 法および予防・修復技術の開発	32,814	研究代表者 教授 石塚真由美
平成 29～ 令和元年度	国立研究開発法人科学技術振興機構 先端研究基盤共用促進事業（新たな 共用システム導入支援プログラム）	One Health に貢献するオー プンファシリティユニット	11,138	代表 研究院長 堀内 基広
令和元～ 令和 7 年度	国立研究開発法人 日本医療研究 開発機構 地球規模課題対応国際科学技術協 力プログラム	モンゴル国における結核と鼻疽 の制圧	6,000	研究代表者 教授 木村 享史
平成 28～ 令和元年度	国立研究開発法人農業・食品産業 技術総合研究機構 イノベーション創出強化研究推進事業	動物用バイオ医薬品実用化を可 能とする大量生成技術の構築	25,500	研究代表者 准教授 今内 覚

6. 研究員の採用・受入れ

各年度5月1日現在

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
博士研究員（契約職員）		0	1	2	2	5	1
学術研究員（短時間勤務職員）		0	0	3	4	5	5
日本学術振興会特別研究員	DC1	7	10	7	8	9	8
	DC2	1	2	4	4	4	4
	PD	4	3	1	2	3	4
	SPD	0	0	0	0	0	0
日本学術振興会外国人特別研究員		1	2	1	0	0	2
客員研究員		8	10	22	12	22	21
外国人客員研究員		3	4	7	3	3	2
連携研修員		—	—	—	1	1	0
外国人受託研修員（JICA）		15	7	12	11	7	8
合計		39	39	59	47	59	55

7. 獣医学研究談話会開催状況（開催回数：平成 30 年度 14 回、令和元年度 8 回）

開催日		演者	演題
平成 30 年度	第 757 回 平成 30 年 4 月 12 日(木)	Stefan Alfons Finke (Institute of Molecular Virology and Cell Biology, Friedrich-Loeffler-Institut, Federal Research Institute for Animal Health, Germany)	Insights in RABV Replication — Visualization of Dynamic Infection Processes 狂犬病ウイルスの複製の洞察：感染過程の視覚化
	第 758 回 平成 30 年 5 月 8 日(火)	金子まなみ (AXCELEAD DRUG DISCOVERY PARTNERS 株式会社)	心不全に対する SERCA2a 活性化薬の作用と新規心不全バイオマーカー探索
	第 759 回 平成 30 年 5 月 24 日(木)	Roy Hall (Australian Infectious Diseases Research Centre, School of Chemistry and Molecular Biosciences, The University of Queensland, Australia)	Virus discovery data and on the characterisation of these new mosquito-borne viruses（蚊媒介性ウイルスの発見とその解析）
	第 760 回 平成 30 年 6 月 21 日(木)	Raman Sukumar (Visiting Professor, Institute of Advanced Study, Kyoto University, Kyoto, Japan Professor, Centre for Ecological Sciences, Indian Institute of Science, Bangalore, India.)	The causes, consequences and management of elephant-human conflicts in India（インドにおけるゾウとヒトとの軋轢：その原因、結果、対策）
	第 761 回 平成 30 年 7 月 3 日(火)	ゾーミン ウー (Manager (Veterinarian), Department of Extraction, Myanma Timber Enterprise, Ministry of Natural Resources and Environmental Conservation, Myanmar)	Elephant Situation: Captive and wild elephants in Myanmar

開催日		演者	演題
平成30年度	第762回 平成30年7月17日(火)	鈴木一矢 (サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン株式会社バイオサイエンス事業本部テクニカルセールススペシャリスト)	フローサイトメトリーによるRNA検出システム (PrimeFlow RNA Assay)
	第763回 平成30年7月26日(木)	渡邊登喜子 (東京大学医科学研究所ウイルス感染分野 特任准教授)	エボラ出血熱の制圧に向けて～ワクチン開発とシエラレオネでの研究活動 Control of Ebola hemorrhagic fever: vaccine development and our Ebola project in Sierra Leone
	第764回 平成30年8月24日(金)	立花太郎 (大阪市立大学工学研究科創薬生命工学研究室 教授 株式会社細胞工学研究所 代表取締役)	シングルセル技術を用いたラビットモノクローナル抗体作製
	第765回 平成30年8月27日(月)	Kumudika de Silva (Sydney School of Veterinary Science, Faculty of Science, University of Sydney)	Immunological strategies for predicting outcome of paratuberculosis
	第766回 平成30年8月27日(月)	Itabajara da Silva Vaz Junior (Biotechnology Center, Federal University of Rio Grande do Sul, Brazil)	Candidate vaccine antigens for cattle tick control
	第767回 平成30年12月17日(月)	Carlos Logullo (Integrated Laboratory of Biochemistry — Hatisaburo Masuda, NUPEM-UFRJ and Biotechnology Center, UFRGS.)	REDOX BALANCE AND CONTROL OF BIOLOGICAL ACTIVITY IN TICKS
	第768回 平成31年1月17日(木)	許偉誠 (Wei-Cheng HSU) (台湾動物衛生研究所 (Animal Health Research Institute, Taiwan))	Current rabies studies in the Animal Health Research Institute in Taiwan
	第769回 平成31年1月28日(月)	小佐々隆志 (農林水産省 消費・安全局畜水産安全管理課)	Studies on Bovine Viral Diarrhea Virus in Quality Control of Veterinary Vaccines (動物用ワクチンの品質管理における牛ウイルス性下痢ウイルスに関する研究)
	第770回 平成31年3月5日(火)	DE LA FE CHRISTIAN (DEPARTMENT OF ANIMAL HEALTH, FACULTY OF VETERINARY MEDICINE, UNIVERSITY OF MURCIA)	Infectious diseases affecting ruminants in Spain
令和元年度	第771回 平成31年4月16日(火)	池淵良洋 (Moltools, Dept. Immunology, Genetics and Pathology, Uppsala University (Sweden) (日本学術振興会海外特別研究員))	T細胞の機能と遊走に関するシングルセル解析, 宿主蛋白質のシングルウイルス解析～Methodを基準にラボと研究テーマを決める～
	第772回 令和元年5月24日(金)	Erdene-Ochir Tseren-Ochir (Mongolian University of Life Sciences, Mongolia (モンゴル生命科学大学))	The importance of wildlife health system development in Mongolia: experiences and challenges
	第773回 令和元年10月11日(金)	斎藤益満 (国立感染症研究所 血液・安全性研究部 主任研究官)	成人T細胞白血病／リンパ腫発症リスク評価法・判定法の開発とその応用に向けて

開催日		演者	演題
令和元年度	第 774 回 令和元年 11 月 8 日(金)	Renato Martins da Silva (Laboratório de Sanidade Animal/ CCTA, Unidade de Experimentação Animal, Laboratório de Biotecnologia/ CBB, Universidade Estadual do Norte Fluminense Darcy Ribeiro (UENF), Campos dos Goytacazes, RJ, Brazil.)	Post-genomic strategies to select gene targets involved in energy metabolism to control the tick population
	第 775 回 令和元年 12 月 17 日(火)	Camila Fernanda Waltero Orjuela (Laboratório Integrado de Bioquímica Hatisaburo Masuda, Instituto de Bio- diversidade e Sustentabilidade NU- PEM, Universidade Federal do Rio de Janeiro, Brazil)	Metabolic signaling pathways in embryon- ic development of the cattle tick Rhipicephalus microplus
	第 776 回 令和 2 年 1 月 28 日(火)	Takao Sanaki (佐名木孝央) (SHIONOGI & CO., LTD.)	Studies on the identification of antiviral lipid molecules against dengue virus using lipidomics (リポドミクスを活用した抗デ ングウイルス活性を有する脂質分子の同定 に関する研究)
	第 777 回 令和 2 年 1 月 27 日(月)	Bhagwan Maharjan (German Nepal Tuberculosis Project, Nepal Anti-Tuberculosis Association)	Establishment of the diagnostic system of tuberculosis feasible in developing coun- tries
	第 778 回 令和 2 年 2 月 20 日(木)	伊澤俊太郎 (名古屋大学 環境医学研究所 神経 性調節学分野)	レム睡眠中の記憶忘却を誘導する視床下部 MCH 神経